

Shallow Renderer

インポート

```
import ShallowRenderer from 'react-test-renderer/shallow'; // ES6
var ShallowRenderer = require('react-test-renderer/shallow'); // ES5 with npm
```

概要

React の単体テストを実装するとき、Shallow Renderer が役立つでしょう。浅いレンダー (shallow rendering) を使用すると、インスタンス化またはレンダーされていない子コンポーネントの振る舞いを心配することなく、「1 階層深く」レンダーしてレンダーメソッドが返すものを assert できます。これに DOM は必要ありません。

たとえば、以下のコンポーネントがある場合：

```
function MyComponent() {
  return (
    <div>
      <span className="heading">Title</span>
      <Subcomponent foo="bar" />
    </div>
  );
}
```

以下のように assert できます：

```
import ShallowRenderer from 'react-test-renderer/shallow';

// in your test:
const renderer = new ShallowRenderer();
renderer.render(<MyComponent />);
const result = renderer.getRenderOutput();

expect(result.type).toBe('div');
expect(result.props.children).toEqual([
  <span className="heading">Title</span>,
  <Subcomponent foo="bar" />
]);
```

浅いレンダーによるテストには現在いくつかの制限があります。すなわち ref をサポートしていません。

補足：

また Enzyme の [Shallow Rendering API](#) をチェックすることをお勧めします。それは同じ機能上でより良くより高いレベルの API を提供します。

リファレンス

shallowRenderer.render()

shallowRenderer は、テストしているコンポーネントをレンダーするための「場所」と捉えることができ、そこからコンポーネントの出力を抽出できます。

shallowRenderer.render() は [ReactDOM.render\(\)](#) に似ていますが、DOM を必要とせず、1 階層だけレンダーします。つまり、テスト対象のコンポーネントが持つ子コンポーネントの実装から分離してテストを実行できます。

shallowRenderer.getRenderOutput()

shallowRenderer.render() が呼び出された後、shallowRenderer.getRenderOutput() を使用して浅くレンダーされた出力を取得できます。

そして出力から得た結果の assert を開始できます。

[このページを編集する](#)